

令和6年第2回木津川市議会定例会 開会あいさつ

皆様、おはようございます。

本日ここに、令和6年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところ、ご出席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきまして、ご報告させていただきます。

まず、「教育長の就任について」でございます。

4期13年の長きにわたり、教育長の重責を全うされた森永重治氏の退任を受け、5月14日付けで竹本充代氏が新教育長に就任されました。竹本教育長は、行政職員時代、学校教育課長から教育部次長、教育部長を歴任され、様々な教育的な課題を解決されてこられました。その経験を活かしつつ、新たな決意を持って職務に邁進されることと期待しております。

また、特に私が掲げるビジョンのひとつ、「子どもや若者が将来に向けて希望を持てるまちづくり」の実現には、教育行政との密な連携が不可欠であり、よりよいまちづくりに向けて、共に施策を推進してまいりたいと考えております。

次に、「相楽小学校の竣工式について」でございます。

去る5月2日、約3年の歳月をかけた相楽小学校の全面的な改修工事の完成を祝して竣工式を開催いたしました。当日は、晴天にも恵まれ、式典においては相楽小学校の児童や市議会議員のみなさまなど来賓の方々と共に、児童の伸びやかな歌声に感動したり、記念植樹をしたりと、大変嬉しい行事となったところです。これから育っていく子どもたちが、よりよい環境で、健やかに伸びやかに成長していく様子に願っております。

次に、「防災パトロールについて」でございます。

出水期を迎えるにあたり、5月29日に関係機関と合同で木津川市防災パトロールを実施いたしました。防災パトロールでは、加茂地区の木津川堤防強化として加茂町北船屋から佃地区と、また、山城地区の鳴子川の集中豪雨・天井川等対策工事現場の2か所に赴き、現地において、各関係機関と工事概要、災害防止効果を確認したところです。

近年、梅雨の時期には、梅雨前線の活動が活性化したり、線状降水帯が発生して停滞するなど、各地で河川の氾濫や土砂崩など、甚大な被害が発生しているところです。幸いにも、木津川市では、大きな被害は生じていませんが、いつ起るか予想できない災害に備えることが重要であると考えております。関係機関の皆様と顔の見える関係を構築し、更なる連携強化を図りたいと考えております。

次に、「木津川市地球温暖化対策推進本部会議について」でございます。

5月27日に第1回目となる木津川市地球温暖化対策推進本部会議を開催いたしました。

本本部会議では、令和6年3月に策定しました木津川市地球温暖化対策実行計画に基づきまして、地球温暖化対策を市全体として協力に推進していくために設置したものでございます。

本部会議におきましては、実行計画の目標である市の事務事業から排出される温室効果ガスを2030年度までに2013年度比で50%削減すること、そして、目標を達成するためは職員が一丸となり取り組んで行く必要があることを確認いたしました。本部会議の開催を契機といたしまして、市有施設の省エネエネルギー化、また、再生可能エネルギーの導入を進め、脱炭素化の実現に向けて取り組んでまいります。

最後になりましたが、お手元にお届けいたしております同意5件、承認10件、諮問3件、議案7件につきましては、後ほどご説明をさせていただきますので、よろしくご審議をいただきご議決賜りますよう、お願いを申し上げまして、誠に簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。